第57・58回 あごらシネマクラブDAY

ステージ・マザー

自分らしく、あなたの"ママ"で――

<字幕>2020年製作／93分／PG12／カナダ



© 2019 Stage Mother, LLC All Rights Reserved.

開演10:00 開場9:45

story
テキサスの田舎町に住むごく普通の主婦メイベリン。突然の息子の死をきっかけに、サンフランシスコのゲイバーのオーナーに!?
テキサスの聖歌隊を指揮した経験を活かして、再建のために立ち上がるが―。

wonder ワンダー 君は太陽

<吹替>2017年製作／約113分／アメリカ

世界中をしあわせの涙に包んで、興収320億円超えの大ヒット!

ジュリア・ロバーツ　オーウェン・ウィルソン　ジェイコブ・トレンブレイ



【© 2018 Lions Gate Entertainment Inc. All Rights Reserved.】

開演13:30 開場13:15

story
「僕は普通の10歳の子じゃない」人とは違う顔を持つ少年オギー。10歳で初めて学校へ通うことになった彼が、数々の困難に直面しながらも、家族の愛に支えられ周囲の心を動かしていく奇跡の感動物語。

2027年 1月23日(土)

場　所
JULIEN　キックス4F イベントホール

◎一時保育あり(生後7か月～小学1年生)要事前申込

参加費：無料　<当日先着順> 事前申込不要　※定員になり次第締め切ります
定　員：各回180名　※各回入替制
保　育：1月12日(火)まで、下記お電話にて受付　※定員あり(年齢による)
お問合せ　市民交流センター(キックス)内　男女共同参画センター　tel. 0721-54-0003

【河内長野市HP】

※体温調節できるものをご持参ください。※駐車場は有料。駐車場及び周辺道路は大変混雑します。会場へご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

【開催変更について】悪天候や諸事情により、延期または中止する場合がございます。当日の開催状況は事前にホームページにてご確認下さい。

主催　teamあごら 女も男もがともに輝く河内長野 ・ 河内長野市（河内長野市委託事業）

○あごら：ギリシャ語で「アゴラ(αγορα)＝みんなの広場」を意味する言葉

あごら No.57 News

天野山 金剛寺 多宝塔 パープル&オレンジ ライトアップ

同時開催　キックス最上階ライトアップ!(11/4～11/30)



(写真：昨年度のパープル＆オレンジ ライトアップより)

11月は「児童虐待防止推進キャンペーン」、11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

11/13(金)・オープニングセレモニー
11/14(土)・点灯式

両日とも 午後5時～

13日午後7時30分迄
※入山時間：午後7時迄
14日午後7時迄
※入山時間：午後6時30分迄

ところ　天野山金剛寺(天野町996)
拝観料　無料



(ゲスト：モックル)

※金堂が開扉されライトアップされた国宝大日如来坐像が堂外から拝観していただけます。
午後６時から金堂にて「暴力・虐待の根絶と人々の幸福を祈願する法要」が行われます。

パープルリボン・プロジェクト（女性に対する暴力をなくす運動）11/12～25

天野山金剛寺さんのご協力により多宝塔ライトアップを実施致します。女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで紫色に、子ども虐待を防止するというメッセージが込められているオレンジリボンにちなんでオレンジ色にライトアップ！
パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが、オレンジリボンには、児童虐待問題に対する理解を市民一人一人が深め、主体的な関わりが持てるよう、意識啓発を図ることを目的とするメッセージが込められています。

オレンジリボン運動（子ども虐待防止）11月

主催　teamあごら 女も男もがともに輝く河内長野 ・ 河内長野市
協賛　河内長野市企業人権協議会

11月は
オレンジリボン 児童虐待防止推進キャンペーン

子ども虐待防止「オレンジリボン運動」

オレンジリボンには、子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

「オレンジリボン運動」は、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。

オレンジリボン運動を通して子どもの虐待の現状を伝え、多くの方に子ども虐待の問題に関心を持っていただき、市民のネットワークにより、虐待のない社会を築くことを目指しています。

「児童虐待かも…」と思ったら、すぐにお電話ください。

＊児童相談所 虐待対応ダイヤル 189（いちはやく） 通話料無料

＊河内長野市役所 こどもファミリーセンター 0721-53-1111（市役所代表番号）

LINE 親子のための相談LINE こども家庭庁

11月12～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間
11月25日は
『女性に対する暴力撤廃の国際日』

配偶者からの被害経験をみると女性の 27.5%、男性の 22.0%が被害経験が『ある』。

そのうち女性の 13.2%は何度もあったと答えている。被害を受けた女性の 36.3%、男性の 57.2%はどこにも相談していない。

被害を受けたことのある人の 12.6%（そのうち女性は 15.6%）が命の危険を感じた経験がある。

男女間における暴力に関する調査報告書（2024.3）内閣府

▼DVチェックリスト▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

- □不審なアザがある。
- □学校や職場を休みがちになった。
- □不眠を訴える。
- □最近やせてきた。
- □家事や学業、仕事に身が入らない。
- □子どもをないがしろにする。
- □子どもに執着する。
- □友人・知人のつきあいが疎遠になる。
- □電話に出ない。音信不通になる。
- □何かに脅えている。
- □外出をしなくなる。
- □能面のように無表情になる。
- □隣近所が悲鳴や泣き声、怒鳴り声をきく。
- □ちょっとした怪我や火傷をよくする。
- □自殺未遂をする。

あなたや、あなたの身のまわりの友人、親族に心当たりはありませんか？

女性のための相談（要予約）・・・ 男女共同参画センター 0721-54-0003

パネル展示 「女性に対する暴力をなくす運動」&「児童虐待防止」

2026年 11月10日（火）～30日（月） 市役所１階市民サロン



毎年、11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。毎年恒例のＤＶ防止とＤＶチェックのパネルを展示します。

こどもファミリーセンターからは「虐待を見つけたら、どうしたらいいんだろう」「お父さん、お母さんから嫌なことをされる…」等と悩んだ時に、どこに相談すればいいのか等、パネル展示でご紹介。女性・子どもへの暴力をなくすため、ともに取組んでいます。






写真：昨年度パネル展示



活動応援者より 寄贈
teamあごらの横断幕が出来ました！

市外からもteamあごらの活動に深く賛同・応援してくださっている泉佐野市のＹ・Ｉ様より、この度心温まるご寄付を頂き、新しい横断幕を作成いたしました。

今後はこの横断幕とともに、イベントやパネル展示で市民の皆様に広くメッセージを届けてまいります。引き続き、温かい応援をよろしくお願いいたします。

あごらpresents アップデート講座



子どもとワイワイ昼食づくり 手伝うから一緒にやるへ
夏休み 親と子の 腸活料理教室

◎実施：2026年８月１日　於キックス４Ｆ食工房　◎参加人数：17名〔女性：13　男性：４〕



親子腸活料理教室に参加しました。講座では、夏を乗り切るための栄養知識や、体を整える食材の働きについて学び、日頃の食生活を見直す大変良いきっかけとなりました。

調理実習では、玲奈先生考案の麹ソース「かしじぇー」を使用して鶏ハムで「おにぎらず」「切干大根サラダ」など、腸内環境を整えるメニューに「普段は料理をしない」と言っている男性陣も挑戦。家事を特定の性別や役割に固定せず、家族みんなで協力して取り組む大切さを再認識するとともに、親子で作業を分担して料理を完成させることで、自然なコミュニケーションが生まれました。子どもの自立心や、互いを尊重し合う意識を育む素晴らしい機会になった料理教室となりました。

今回の講座では、スタッフが参加者のみなさんと一緒に料理や食事をしました。楽しく「腸活」や食の大切さを学ぶだけでなく、男女が対等な立場で家庭を支え合い、健康な暮らしをつくる意義を実感してもらえる有意義な場となったと感じました。（Ａ記）



【参加者の感想】

- ▸楽しくできました。おいしかったです。
- ▸家族で楽しく参加させていただきました。なかなか３人でお料理する機会がなかったので記念になりました。
- ▸作るのが楽しく先生も優しかった。また、お料理したいです。
- ▸次は、おつまみ編を希望



「自分だけの生き方を自分で決める覚悟」があるのか！

「終活」や「孤独死」は、もはや高齢者問題じゃない！
今まさに若者が直面しているリアルな社会問題に切り込んだ

ドラマ 『ひとりでしにたい』

昨年NHKで放映されたドラマ『ひとりでしにたい』。録画していたものをやっと観る事ができました。このドラマは35歳独身の学芸員が伯母の孤独死を機に「終活」へと奮闘する姿を描く社会派コメディでした。主人公は毒舌な同僚の助言を受けながら、自身の老後だけでなく両親の介護や家族の問題に向き合っていきます。



おススメ＆気になる、モノ・作品・人などをご紹介

あごらイブラリー



現実的な課題に前向きに取り組む主人公の姿に関連して、両親の熟年離婚や終活の問題もシリアスに取り扱われており、主人公世代の人だけでなく、両親と同じ世代の私にとっても、いろいろ考えさせられる内容でした。

原作はカレー沢薫とドネリー美咲（原案協力）による漫画で、2021年3月、第24回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞との事、原作本も機会があれば読んでみたいと思いました。（Y記）

【各イベントの開催変更について】
悪天候や諸事情により、延期または中止する場合がございます。
当日の開催状況は事前にホームページにてご確認下さい。

【宛先・お問合せ】

編集/発行：teamあごら～女(ひと)も男(ひと)がともに輝く河内長野
発行部数：3,500部（2026.10月号）
https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/34/69941.html

〒586-0025 河内長野市昭栄町7番1号
河内長野市立市民交流センター内 男女共同参画センター
tel.0721-54-0003